

【参考資料 表紙】

- 1 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会設置要項
- 2 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会委員一覧
- 3 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会検討経過
- 4 幼稚園・保育所（園）・認定こども園に対するアンケート結果
- 5 宇治市の状況
 - (1) 人口の推移
 - (2) 就学前児童数の減少と今後の教育・保育等の量の見込み
- 6 宇治市の公立幼稚園・保育所の状況
 - (1) 公立幼稚園・保育所の概要
 - (2) 小・中学校区別幼稚園及び保育所等の設置状況
 - (3) 支援や配慮を必要とする乳幼児への対応

1 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会設置要項

(目的及び設置)

第1条 本市における公立幼稚園・保育所の意義と役割を含む今後のあり方等に関する
ことについて検討するため、宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会(以下
「委員会」という。)を設置する。

(担任事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項について検討し、市長に意見を提出する。

- (1) 公立幼稚園・保育所における教育・保育の充実のための方策
- (2) 公立幼稚園・保育所の今後のあり方
- (3) その他必要があると認められる事項

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 幼稚園・保育施設の従事者
- (3) 幼稚園・保育施設の保護者
- (4) 小学校の関係者
- (5) 特別支援及び発達支援の関係者
- (6) その他市長が適当であると認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、市長が前条第2項の規定による委嘱又は任命をする日から委員
会が第2条の規定による提出をする日までとする。

2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは
その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 委員会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

(意見の聴取等)

第7条 委員長は、委員会において必要があると認めるときは、委員以外の者に会議へ
の出席を求め、その説明若しくは意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(会議の公開)

第8条 会議は、公開とする。ただし、委員の発議により出席した委員の過半数で非公開とすることが議決された事項については、非公開とする。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、福祉こども部保育支援課及び教育部教育支援センター学校改革推進課において処理する。

(補則)

第10条 この要項に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会の会議に諮って定める。

附 則

- 1 この要項は、令和4年4月26日から施行する。
- 2 この要項の施行後最初の委員会の会議の招集は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が行う。

2 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会委員一覧

分野	所属等	氏名
学識経験を有する者	大阪総合保育大学 学長	大方 美香
	京都教育大学 准教授	佐川 早季子
幼稚園・保育施設の従事者	宇治福祉園 理事長	杉本 一久
	こざくら幼稚園 園長	松井 明恵
	小倉双葉園保育所 所長	武村 美穂子
	東宇治幼稚園 園長	篠原 真奈美
幼稚園・保育施設の保護者	宇治市保育所保護者会連合会	好田 ひとみ
	宇治市立幼稚園 PTA 連合会	西川 玲子
小学校の関係者	木幡小学校 校長	藤田 祥尚
特別支援及び発達支援の関係者	京都府社会福祉事業団 こども発達支援センター	中西 みき

3 宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会検討経過

会議	開催日	内容
第1回	令和4年4月26日	○委嘱状交付 ○委員長及び副委員長の選出 ○宇治市の乳幼児期の教育・保育についての現状説明
第2回	令和4年5月13日	○検討事項について (乳幼児期の教育・保育の推進、保幼小連携の取り組みの推進、地域や家庭、関係機関との連携)
第3回	令和4年5月25日	○幼稚園・保育所(園)・認定こども園に対するアンケート結果の報告 ○検討事項について (特別支援教育・障害児保育等の充実) ○「基本理念と目指す子ども像」について ○意見書の概要について
第4回	令和4年6月22日	○意見書(案)について
第5回	令和4年9月上旬 (予定)	○パブリックコメントの結果報告 ○意見書の作成

4 幼稚園・保育所(園)・認定こども園に対するアンケート結果

別紙「宇治市乳幼児期の教育・保育のあり方検討委員会におけるアンケート調査 まとめ」参照

5 宇治市の状況

(1) 人口の推移

総人口

総人口は年々減少しており、令和3年で184,432人となっています。また、年齢3区分別人口構成の推移をみると、年少人口(0～14歳)は減少しているのに対し、老年人口(65歳以上)は増加しており、少子高齢化が進んでいます。

	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
年少人口 (0～14歳)	25,872	25,340	24,727	24,151	23,580	22,909	22,334
生産年齢人口 (15～64歳)	114,527	112,631	111,440	110,265	109,422	108,381	107,487
老年人口 (65歳以上)	49,773	51,165	52,290	53,057	53,655	54,182	54,611
合計	190,172	189,136	188,457	187,473	186,657	185,472	184,432

資料：宇治市統計書（各年4月1日現在）

人口動態

出生数の状況をみると、年々減少し、令和元年では1,038人となっています。死亡数の状況をみると、年によって増減はありますが、令和元年では1,762人となっており、自然減となっています。

転入・転出の状況をみると、転入者数・転出者数ともに年によって増減はありますが、転出者数が転入者数を上回り推移しています。

区分	H27	H28	H29	H30	H31	R2
転入	6,249	6,255	6,476	6,463	6,545	6,280
転出	7,138	6,830	6,794	6,665	7,081	6,460
出生	1,369	1,296	1,246	1,219	1,038	1,118
死亡	1,713	1,670	1,701	1,780	1,762	1,821

資料：宇治市統計書

18歳未満の子どものいる共働き世帯の推移

本市の18歳未満の子どものいる世帯は年々減少しているものの、共働き世帯数は増加しており、割合は平成27年には50.6%となっています。

	H12	H17	H22	H27
18歳未満の子どものいる世帯	20,070	19,217	18,985	17,390
共働き世帯	7,822	7,863	8,296	8,798
割合(%)	39.0	40.9	43.7	50.6

資料：国勢調査

(2) 就学前児童数の減少と今後の教育・保育等の量の見込み

就学前児童数

就学前児童にあたる0歳から5歳児の人口については、平成27年以降平均で毎年3%程度減少しています。子ども子育て支援事業計画では、令和6年の推計値は7,731人としておりますが、令和4年度の児童数実績値7,272人から毎年度3%で試算すると、約6,840人になると推計しています。

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
児童数	0歳	1,398	1,334	1,246	1,239	1,181	1,064	1,090	1,093		
	1歳	1,420	1,454	1,381	1,284	1,305	1,230	1,118	1,131		
	2歳	1,514	1,435	1,447	1,390	1,299	1,300	1,242	1,134		
	3歳	1,602	1,510	1,455	1,468	1,402	1,309	1,315	1,270		
	4歳	1,650	1,612	1,519	1,470	1,479	1,417	1,327	1,320		
	5歳	1,660	1,653	1,612	1,518	1,487	1,472	1,416	1,324	推計	
	合計	9,244	8,998	8,660	8,369	8,153	7,792	7,508	7,272		6,840
減少率 (前年比)		2.7%	3.8%	3.4%	2.6%	4.4%	3.6%	3.1%	3.0%	3.0%	
子ども子育て支援事業計画 推計値							8,031	7,891	7,811	7,772	7,731
減少率(前年比)							1.5%	1.7%	1.0%	0.5%	0.5%

資料：第2期宇治市子ども子育て支援事業計画（各年4月1日現在）

1号～3号認定の児童数推移【資料：第2期宇治市子ども子育て支援事業計画】

満3歳以上の教育（1号認定）

幼稚園への入園が見込まれる1号認定児童は令和2年度から5年間に約12.6%の減少が見込まれます。

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み	1,831人	1,749人	1,653人	1,641人	1,600人
確保方策	3,386人	3,386人	3,386人	3,386人	3,386人
過不足 (確保方策 - 量の見込み)	1,555人	1,637人	1,733人	1,745人	1,786人

満3歳以上の保育（2号認定）

保育所への入園が見込まれる2号認定児童も令和2年度から5年間に約12.6%の減少が見込まれます。

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み	2,331人	2,225人	2,103人	2,089人	2,037人
確保方策	2,367人	2,367人	2,367人	2,367人	2,367人
過不足 (確保方策 - 量の見込み)	36人	142人	264人	278人	330人

満3歳未満の保育（3号認定）

保育所への入園が見込まれる3号認定児童は令和2年度から5年間に約3.5%の減少が見込まれます。

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
量の見込み	1,827人	1,813人	1,807人	1,797人	1,782人
確保方策	1,859人	1,859人	1,859人	1,859人	1,859人
過不足 (確保方策 - 量の見込み)	32人	46人	52人	62人	77人

6 宇治市の公立幼稚園・保育所の状況

(1) 公立幼稚園・保育所の概要

公立幼稚園の概要（開所年度、整備年度、面積、定員、開所時間）

幼稚園	開所年度	整備年度	築年数	面積 (m ²)		定員 (人)				開園時間
				園舎	園庭	3歳	4歳	5歳	計	
神明幼稚園	昭和40年	昭和48年	49年	582	733		60	70	130	(教育課程に係る教育時間) 月・火・木・金曜日 8時45分～14時 水曜日 8時45分～11時45分 (預かり保育実施時間) 月・火・木・金曜日 14時～17時 水曜日 11時45分～17時
東宇治幼稚園	昭和19年	昭和45年	52年	618	1705	25	60	70	155	
木幡幼稚園	昭和51年	昭和51年	46年	442	1429		30	35	65	

公立保育所の概要（開所年度、整備年度、面積、定員、開所時間）

保育所	開所年度	整備年度	築年数	面積 (m ²)		定員 (人)			開所時間
				園舎	園庭	乳児	幼児	計	
小倉双葉園保育所	昭和26年	昭和47年	50年	1818.71	1320.00	60	160	220	7時30分～18時30分
宇治保育所	昭和30年	昭和50年	47年	1059.76	604.50	55	110	165	
木幡保育所	昭和41年	平成12年	22年	1169.35	603.50	55	110	165	7時～19時
西小倉保育所	昭和45年	昭和44年	53年	675.37	826.50	30	70	100	7時30分～18時30分
大久保保育所	昭和46年	平成26年	8年	1166.39	841.00	30	90	120	
北木幡保育所	昭和49年	昭和49年	48年	1090.25	546.00	30	90	120	
善法保育所	昭和51年	昭和50年	47年	800.51	510.00	18	32	50	

(2) 小・中学校区別幼稚園及び保育所等の設置状況

小学校区別 幼稚園及び保育所等の設置状況

小学校区	公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	民間認定 こども園	民間保育所 (園)
1 菟道		善法	こざくら	みんなのき 三室戸	みんなのき Hana
2 菟道第二	神明	宇治		南浦くすのき	
3 神明			みのり	ひいらぎ	
4 槇島				槇島ひいらぎ のぞみ	
5 北槇島				いずみ	
6 小倉		小倉双葉園	宇治		
7 伊勢田				伊勢田	
8 西小倉		西小倉	堀池 西小倉		
9 北小倉			小倉	こひつじ	
10 南小倉				南浦	
11 大久保			ひろの		広野
12 大開					
13 西大久保	(大久保)	大久保			
14 平盛				同胞	くりくま
15 宇治				みんなのき 黄檗(分園) 明星っ子	なかよし (本園・分園)
16 三室戸					あさひ
17 南部			かおり		
18 岡屋	東宇治			みんなのき 黄檗(本園)	
19 木幡	木幡	木幡 北木幡		登り(本園) 第2登り	
20 御蔵山			大谷大学付 属大谷	登り(分園)	
21 笠取					
22 笠取第二					

大久保幼稚園は令和元年度末廃園

中学校区（地域子育て支援拠点）別 幼稚園及び保育所等の設置状況

中学校区 （地域子育て支援拠点 1）	公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	民間認定 こども園	民間保育所 （園）
1 宇治 （げんきひろば）	神明	宇治 善法	こざくら	みんなのき三 室戸 南浦くすのき	みんなのき Hana
2 北宇治 （西部）		小倉双葉園	宇治 小倉	こひつじ のぞみ	
3 槇島 （ぶんきょうに ここにルーム）				いずみ 槇島ひいらぎ	
4 西小倉 （ひあにしおぐら）		西小倉	堀池 西小倉	南浦	
5 西宇治 （ぼけっと）			みのり	ひいらぎ 伊勢田	
6 南宇治 （南部）	（大久保 2）	大久保		同胞	くりくま
7 広野 （りぼん）			ひろの		広野
8 東宇治 （toridori）	東宇治		かおり	みんなのき黄 檠（本園）	あさひ
9 木幡 （北部）	木幡	木幡 北木幡	大谷大学付 属大谷	登り（本園・ 分園） 第2登り	
10 黄檠 （東部）				みんなのき黄 檠（分園） 明星っ子	なかよし （本園・分 園）

1 地域子育て支援拠点事業は、全中学校区において、地域における子育て親子の交流等を促進する拠点を設置し、地域の子育て支援機能の充実を図るため、子育て相談や親子を対象とした講座、子育て情報の提供や子育てサークルの育成・支援等を実施しています。

2 大久保幼稚園は令和元年度末廃園

(3) 支援や配慮を必要とする乳幼児への対応

幼稚園では、障害のある幼児への指導では、宇治市立幼稚園就園支援委員会や、宇治市特別支援教育推進委員会からの指導助言を得ながら、個々の幼児の障害の状態に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的に行っています。

また、特別支援教育コーディネーターを中心に、長期的な視点で幼児への教育的支援を行うため、個別の教育支援計画や指導計画を作成するなど、就学先である小学校と切れ目のない支援に努めています。

保育所等では、障害児等の受け入れは昭和44年から実施しており、集団保育を行う上で配慮が必要な子どもの受け入れに対し加配保育職員を配置しています。また、保育支援課に障害児保育指導員を設置し、各保育所、認定こども園に対する指導助言を行っています。

○公立幼稚園(各年5月1日現在、R4は4月10日現在)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
支援児童	46	43	27	23	40	31	31	19
在園児数	166	153	124	94	128	112	95	75
割合(%)	27.7	28.1	21.8	24.5	31.3	27.7	32.6	25.3

○公立保育所(各年5月1日現在、R4は4月10日現在)

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
支援児童	62	71	66	57	52	56	59	63
在園児数	936	942	927	911	912	902	885	852
割合(%)	6.6	7.5	7.1	6.3	5.7	6.2	6.7	7.4